

公共下水道事業会計

令和2年度下半期 大竹市公共下水道事業損益計算書

(令和2年10月1日から令和3年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	228,146,646		
(2) 一般会計負担金	164,733,029		
(3) その他営業収益	32,891,194	425,770,869	
2 営業費用			
(1) 管渠費	30,240,007		
(2) ポンプ場費	70,560,570		
(3) 処理場費	166,263,316		
(4) 業務費	13,341,733		
(5) 総係費	14,782,152		
(6) 減価償却費	438,624,923		
(7) 資産減耗費	6,363,415		
(8) その他営業費用	0	740,176,116	
営業損失(△)			△ 314,405,247
3 営業外収益			
(1) 受取利息	3,783		
(2) 他会計負担金	35,643,474		
(3) 長期前受金戻入	237,369,229		
(4) 雑収益	109,704	273,126,190	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	17,996,241		
(2) 雑支出	16,200,842	34,197,083	238,929,107
經常損失(△)			△ 75,476,140
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	0		
(3) その他特別利益	529,000	529,000	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	9,208		
(2) その他特別損失	0	9,208	519,792
当期純損失(△)			△ 74,956,348
前期繰越利益剰余金			531,353,292
その他未処分利益剰余金変動額			0
当期末処分利益剰余金			456,396,944

令和2年度大竹市公共下水道事業貸借対照表
(令和3年3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		1,859,646,963		
ロ 建 物	1,072,552,320			
減価償却累計額	△ 711,154,194	361,398,126		
ハ 構 築 物	7,377,027,699			
減価償却累計額	△ 2,876,319,471	4,500,708,228		
ニ 機 械 及 び 装 置	4,847,032,736			
減価償却累計額	△ 2,637,988,545	2,209,044,191		
ホ 車 両 運 搬 具	2,515,236			
減価償却累計額	△ 1,885,712	629,524		
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	18,066,218			
減価償却累計額	△ 1,595,589	16,470,629		
ト 建 設 仮 勘 定		313,505,413		
有形固定資産合計		<u>9,261,403,074</u>		
(2) 無形固定資産				
イ 施 設 利 用 権		49,445,000		
ロ 電 話 加 入 権		2,016,000		
無形固定資産合計		<u>51,461,000</u>		
固定資産合計			<u>9,312,864,074</u>	
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			518,306,801	
(2) 未 収 金		260,828,076		
貸倒引当金		△ 2,182,772	258,645,304	
(3) 貯 蔵 品			383,200	
(4) その他流動資産			300,000	
流動資産合計			<u>777,635,305</u>	
資 産 合 計			<u>10,090,499,379</u>	

負債の部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,291,995,285			
ロ その他の企業債	<u>7,700,000</u>			
企業債合計			2,299,695,285	
(2) 庁舎建設負担金			48,208,000	
(3) 引当金				
イ 修繕引当金	39,193,517			
ロ 退職給付引当金	<u>16,946,000</u>			
引当金合計			<u>56,139,517</u>	
固定負債合計				2,404,042,802
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	185,696,866			
ロ その他の企業債	<u>9,020,000</u>			
企業債合計			194,716,866	
(2) 庁舎建設負担金			1,237,000	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金	3,552,742			
ロ 法定福利費引当金	<u>687,053</u>			
引当金合計			4,239,795	
(4) 未払金			124,890,157	
(5) その他流動負債			840,000	
流動負債合計			<u>840,000</u>	325,923,818
5 繰延収益				
長期前受金			7,099,476,750	
収益化累計額			<u>△ 3,414,097,920</u>	
繰延収益合計				3,685,378,830
負債合計				<u><u>6,415,345,450</u></u>

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 自 己 資 本 金

イ 組 入 資 本 金
 自 己 資 本 金 合 計
 資 本 金 合 計

717,772,532

717,772,532

717,772,532

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 受 贈 財 産 評 価 額
 ロ 負 担 金
 ハ 国 庫 補 助 金
 ニ 一 般 会 計 補 助 金
 ホ その他 資 本 剰 余 金
 資 本 剰 余 金 合 計

924,074,950

72,075,661

457,535,084

1,182,151

868,516,607

2,323,384,453

(2) 利 益 剰 余 金

イ 減 債 積 立 金
 ロ 建 設 改 良 積 立 金
 ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金
 利 益 剰 余 金 合 計
 剰 余 金 合 計
 資 本 合 計
 負 債 資 本 合 計

31,200,000

146,400,000

456,396,944

633,996,944

2,957,381,397

3,675,153,929

10,090,499,379

令和2年度下半期 注記表

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法

定額法

- ・ 主な耐用年数

建物	24 ~ 50 年
構築物	30 ~ 50 年
機械及び装置	15 ~ 20 年
車両運搬具	2 ~ 5 年
工具、器具及び備品	2 ~ 10 年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法(リース資産を除く。)

定額法

- ・ 耐用年数

施設利用権 55 年

(3) リース資産

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

地方公営企業法施行規則第55条第2号の規定により、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額(19,054,000円)から、広島県市町総合事務組合における積立金相当額(2,108,000円)を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

- ・ 職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

- ・ 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(4) 修繕引当金

- ・ 平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は178,978,670円である。

III リース契約により使用する固定資産

賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に関する事項

未経過リース料相当額

1年内	848,500 円
1年超	1,670,000 円
計	<u>2,518,500 円</u>

IV その他の注記

賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

令和2年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金3,972,764円、法定福利費引当金769,236円を取り崩した。

貸倒引当金の取崩し

令和2年度において、不納欠損処理のため、136,267円を取り崩した。

令和2年度下半期 大竹市公共下水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

公共下水道は住民が安心して快適な生活を営むうえで必要不可欠なものであり、その良好な生活環境の維持と公共用水域の水質保全を図るために、施設の改築更新や維持管理などを行いながら事業運営を行っています。

また、本市の下水道整備は地方の小都市としては比較的早くから事業展開を行ってきたことで、市街化区域内においてはほぼ整備が終わったものとなっています。

今年度も利益を確保することができましたが、施設の老朽化による改築更新費の増大や処理人口が年々減少していることで、下水道経営は非常に厳しい状況となっています。

今後も安定した事業経営を行うために、さらなる経営状況の改善に努めてまいります。

① 営 業

令和2年度下半期の有収水量は、1,466,676^m³（1日平均8,059^m³）で、令和2年度上半期と比較して、19,320^m³（1.33%）の増加となりました。

本市では、人口普及率は95.4%に達しており、区域内水洗化率は99.6%で、全国的に見ても高い水準を維持しています。

② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

当期に実施した大規模な業務は、以下のとおりです。

- ・大竹下水処理場機械電気設備改築更新実施設計業務（繰越） 27,683,700円
- ・大竹下水処理場共同処理整備基本設計業務 15,534,200円

③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

令和2年度下半期における収支状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	699,426,059円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	774,382,407円
	差引損失額	74,956,348円
資本的収支	収入総額	179,405,507円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	359,008,837円
	差引不足額	179,603,330円

(2) 議会の議決事項

① 予算決算に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第102号	令和2年度大竹市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	R2. 12. 17
議案第11号	令和2年度大竹市公共下水道事業会計予算	R3. 3. 25
議案第31号	令和2年度大竹市公共下水道事業会計補正予算（第3号）	R3. 3. 9

② 条例に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第85号	延滞金等の割合の改定に伴う関係条例の整理について	R2. 12. 17

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給与

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
382,430	49歳 8ヶ月	24年 7ヶ月	5名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

該当事項なし

③ 給与改定

該当事項なし

(4) 使用料その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
管渠布設工事 (1～46工区外)	西栄2丁目外51件 取付管布設外	円 42,491,900	年月日 R2.4.7 R3.3.31	
岩国大竹道路事業に伴う管渠 移設・撤去工事	汚水管渠移設・撤去	18,790,200	R2.7.7 R3.3.31	
大竹下水処理場汚泥掻き寄せ機・ ゲート設備等改築更新工事(SM計 画)	汚泥掻き寄せ機・ゲート設備 等改築更新	110,000,000	R2.5.20 R3.5.31	令和3年度へ繰越 (総工事費は前払分)
合 計		171,282,100		

(2) 保存工事の概況

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
管 渠 費	下水道管渠修繕外34件	円 14,514,610	円 0	円 14,514,610	
ポ ン プ 場 費	小島潮遊池水路浚渫工事外4 件	21,334,500	0	21,334,500	
処 理 場 費	大竹下水処理場 No.2汚泥脱 水機3,4チャンネル修繕外7件	39,558,200	0	39,558,200	
合 計		75,407,310	0	75,407,310	

3 業 務

(1) 業務量

① 水洗化戸数及び水洗化人口、人口

種 別	年度別		令和3年3月31日		令和2年9月30日		比 較		
	区 分	戸 数	人 口	戸 数	人 口	増 減	比 率	増 減	比 率
		戸	人	戸	人	戸	%	人	%
行政区域内人口		12,944	26,569	12,914	26,669	30	100.2	△ 100	99.6
処理区域内人口		12,274	25,365	12,240	25,442	34	100.3	△ 77	99.7
下水道接続人口		12,221	25,269	12,187	25,343	34	100.3	△ 74	99.7
人口普及率		95.47%		95.40%		0.07	100.1	—	—
区域内水洗化率		99.62%		99.61%		0.01	100.0	—	—

※人口普及率＝処理区域内人口／行政区域内人口

※区域内水洗化率＝下水道接続人口／処理区域内人口

② 年間処理水量

種 別	年度別	令和2年度下半期		令和2年度上半期		比 較	
		増 減	比 率	増 減	比 率		
総処理水量		m ³ 3,155,038		m ³ 4,228,040		m ³ △ 1,073,002	% 74.6
現在最大処 理水量	晴天時	(m ³ ／日)	29,226	(m ³ ／日)	29,226	0	100.0
	雨天時	(m ³ ／日)	57,342	(m ³ ／日)	57,342	0	100.0
現在晴天時平均処理水量		(m ³ ／日)	20,726	(m ³ ／日)	17,287	3,439	119.9
有収水量		1,466,676		1,447,356		19,320	101.3

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

①工事請負契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
R2.5.20 R2.7.27	円 297,000,000 14,853,300 (311,853,300)	大竹下水処理場汚泥掻き寄せ機・ゲート設備等改築更新工事 (SM計画)	三機工業(株) 中国支店

多段書きは1段目が当初契約、2段目以降が変更契約、()内は合計額

②業務委託契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H28.3.14 H30.3.31 H31.3.31 R1.8.27 R2.3.31 R3.3.31	円 1,198,800,000 1,423,440 3,107,160 6,660,000 4,820,822 1,679,700 (1,216,491,122) 245,879,700	大竹市下水道施設包括的維持管理等業務 (平成28～令和2年度長期継続契約)	三機環境サービス(株) 中国営業所
R2.4.30 R2.12.24	10,316,240 5,217,960 (15,534,200)	大竹下水処理場共同処理整備基本設計業務	(株)日建技術コンサル タレント 中国支社
R2.5.12 R2.11.16	8,250,000 2,337,500 (10,587,500)	大竹処理区(元町分区)管渠調査業務 (SM計画)	(株)日建技術コンサル タレント 中国支社
R2.9.25 R3.1.15	8,745,000 1,733,600 (10,478,600)	大竹市処理区(小方処理系統他)管渠調査業務 (SM計画)	(株)日建技術コンサル タレント 中国支社
R2.9.29	8,800,000	大竹市下水道施設情報システムデータ整備業務	(株)NJS 広島事務所
R1.6.11 R1.11.5	28,050,000 △366,300 (27,683,700)	大竹下水処理場機械電気設備改築更新実施設計業務 (SM計画) 〔令和元年度発注分〕	(株)NJS 広島事務所
R1.5.31	16,500,000 3,850,000	大竹市水道・工業用水道・下水道事業 経営戦略策定等業務 (水道事業・工業用水道事業との共同契約額) 契約期間：R1.5.31～R3.2.26 上記のうち令和2年度下水道事業対象額	(株)NJS 広島事務所

多段書きは1段目が当初契約、2段目以降が変更契約、()内は合計額

③その他の契約

契約年月日	契約額	契約内容	契約の相手方
H30.10.25	円 38,536,560 881,388	大竹市上下水道料金システム及び大竹市公営企業会計システム等一式に係る賃貸借契約 (水道事業・工業用水道事業との共同契約額) 契約期間：H30.10.25～R6.3.31 上記のうち令和2年度下水道事業対象額	(株)日立システムズ 中国支社 日立キャピタル(株)

多段書きは1段目が当初契約、2段目以降が変更契約、()内は合計額

(2) 企業債及び一時借入金の概況

①企業債の概況

区 分	借 入 先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
		円	円	円	円
公共下水道事業	財 務 省	355,192,332	0	60,322,676	294,869,656
	地方公共団体 金融機構	1,667,340,002	56,700,000	66,306,013	1,657,733,989
	郵政事業 簡易保険	448,398,856	0	30,514,051	417,884,805
	広島県信用漁業 協同組合連合会	1,988,000	0	1,988,000	0
	(株)西京銀行	76,220,000	0	10,014,000	66,206,000
	広島信用金庫	15,490,902	0	15,490,902	0
	(株)広島銀行	29,986,711	0	14,969,010	15,017,701
	(株)四国銀行	19,300,000	14,100,000	3,900,000	29,500,000
	(株)もみじ銀行	17,900,000	0	4,700,000	13,200,000
	合 計	2,631,816,803	70,800,000	208,204,652	2,494,412,151

②一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

受贈年月日	種 類	内 容	譲 渡 者 名	受贈財産評価額
R3.2.10	管 渠	玖波二丁目地内	東亜地所(株)	3,231,520
R3.2.16	管 渠	黒川二丁目地内	(有)竹中	1,560,000
合 計				4,791,520